

社会教育における 環境教育・ESDと市民参加の推進

活動地域  日本全域



第7回ユネスコ国際成人教育会議

課題

環境教育・ESDや市民参加の促進は、全国各地で進められているが、多くは学校教育の実践であり、成人を対象にした環境教育・ESDは、重視されているとはいえないこと。

目標

社会教育におけるESDや市民参加への意識が高まり、議論が各自治体や組織内で主体的に行われていること。



今後の展望

社会教育で環境教育やESDへの意識を高めるためには、実践者ツールの必要性がみえており、ヒアリングを通じた現状及び課題の把握を通して、そのプロセスのための教材ツールの開発に重点を置いていく。

プラットフォーム助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 第7回ユネスコ国際成人教育会議 (CONFINTEA VII) の開催に向けて文科省と勉強会を開催。文科省総合教育政策局の社会教育振興総括官の参加につながった
- CONFINTEA VII 成果文書へ市民社会の提言が反映された。さらに、文科省による成果文書の仮訳に、市民社会の翻訳案が反映された
- CONFINTEA VII のフォローアップミーティング及び報告会を開催。国内の社会教育推進のヒントを提示することができた
- 社会教育団体のESDの実践及び市民参加のヒアリングを実施し課題やニーズを調査した



国内でのフォローアップ
ミーティングの報告の様子

実践共有会及び
報告会の開催 **7回**

文科省との対話 **6回**

今年度計画の達成度 **100%**

全体計画の達成度 **90%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

省庁の理解を得ることの難しさを実感しつつも、協力を得ることができ、結果を残すことができた。

■工夫した点

CONFINTEA VII の報告会を開催。意識喚起及び国際的枠組みから地域の社会教育にどういかしていくのかを議論する場を設けた。

〒112-0002
東京都文京区小石川12-17-41-3F
電話：03-5844-3630
E-mail：main@dear.or.jp
HP：https://www.dear.or.jp/

